

令和6年4月下旬から令和6年7月上旬までにご支援いただいた方のお名前を紹介させていただきます。ありがとうございました。
(順不同)

(株)ライズ総合企画 村田祐仁様 服部様 (株)ベイカレント・コンサルティング様 株式会社 Y.M.R 様 (株)名古屋食糧様
EachDreaM 株式会社代表取締役中野省吾様 東海アイスクリーム協会様 THE MUSIC RESTAURANT 様 株式会社トーハン名古屋支社
様 大石英子様 山野神也様 名古屋市高年大学鯉城学園園芸専攻38期生様 ネオアーク株式会社 一般社団法人親切会中部 金田
和久様 株式会社大雄様 名古屋ライオンズ様 夢シート様

☆他多数の匿名の方よりご支援をいただきました。

お知らせ

学校行事予定

- 幼小中高終業式 7/19 ■幼小中高始業式 9/2
- 幼稚園
 - ・曾池幼稚園 夏季登園 7/30～8/2
 - ・曾池幼稚園 夏季登園 8/26～29
 - ・マハヤナ幼稚園 7/23 年長スペシャルキャンプ
 - ・マハヤナ幼稚園 夏季登園 7/29～8/1
 - ・マハヤナ幼稚園 夏季登園 8/19～22
- 小学校
 - ・6年生修学旅行 10/1～2
 - ・5年生中津川野外学習 10/28～30
 - ・音楽会 10/31
- 中学校
 - ・出校日 8/20
 - ・夏休み 7/21～8/31
 - ・音楽会 9月21日 (保護者観覧可能)

院内行事予定

- 名養協海の家 (幼児・小学生)
7月29～31日
- 流しそうめん (全員)
8月7日
- 中高大生キャンプ (中高大生)
8月13～14日
- 名養協スポーツ大会 (野球クラブ、ソフトボールクラブ)
8月21～22日 (23日予備日)
- 小学生キャンプ (小学生)
8月28～29日

お盆帰省のお知らせ

8月10～15日を帰省期間の目安とさせていただきます。ご都合の良い日が決まりましたら、ご連絡ください。また、来院される際、通知表に押印して頂きたい為、中高生のお子様がいる保護者の方は、印鑑をご持参ください。よろしくお願ひ致します。

コメント



養育院だより

社会福祉法人 昭徳会 名古屋養育院 〒457-0014 名古屋市南区呼続4丁目26-37

電話(052)811-6055 FAX (052)821-3820

105号 令和6年7月15日 発行



みんなでイルカのショーをみたよ！！
～R6.6.30 サイクリング代替行事にて～

『学び生活すること』

入梅し蒸し暑い季節がやってきました。みなさん、いかがお過ごしでしょうか。子どもたちは、雨の合間をぬって、元気にロータリー等で遊んでいます。

当院では毎月、小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校大学生に分かれて話し合いを行い、その中で「名養自立スクール」を開講し、テーマについて子どもたちと職員が共に学び合う機会を大切に養育しています。5月には中学生と高校大学生で、「お金に関すること」をテーマにしました。様々な買い物に消費税がかかる前提のもと、購入場所や方法を工夫して些細な出費から抑えていこうという内容です。ひとつの商品について、コンビニ、スーパー、自販機、ドン・キホーテなど購入場所によって値段が違っていること、其々に値段が異なる仕組みを、開店時間や人件費、光熱水費、仕入れ量の違いに基づき、職員が説明しています。“学んで調べて上手に買い物をして、お金を大切にしよう”が日々の生活で実践されていくことを願っております。

本稿を書かせていただいた7月3日は、新紙幣が発行される記念日となりました。1万円札は日本の資本主義の父とされる実業家の渋沢栄一氏です。5千円札は女性の地位向上に尽力された教育家の津田梅子氏、千円札は破傷風の治療法を確立した微生物学者の北里柴三郎氏です。旧札同様、もちろん硬貨も大切に生活していこうと思います。

今年度も、様々なご支援ご協力をいただきましてありがとうございます。体調を崩しやすい時期ですので、お身体には十分にご自愛ください。これからも子どもたちの安心安全な生活のため職員のチーム力を高め、日々の養育に務める所存です。

みなさま方にとっても実りある日々となりますようご祈念申し上げます。



令和6年7月吉日
社会福祉法人 昭徳会 名古屋養育院
施設長 佐藤 忠彦

【名養協 幼児遠足】

今年度は電車に乗って未就園児2名と東山動物園へ行きました。初めて乗る電車は、ホームに電車がくる度大興奮でした。また、普段絵本で見ているソウヤトラ、キリンを実際に間近で見て、その大きさに圧倒されていました。天気にも恵まれ、おやつに大きいアイスと一緒に食べました。それぞれの子どもたちが「初めて」を体験している表情はキラキラと輝いていました。



【絵画展は自己表現】

今年も絵画展に子どもたちが描いた絵を出品させていただきました。自分に自信がなくて描く題材を決められない子、審査員受けが良い絵を描こうとする子、自分の想像する世界を表現する子等、いろいろな子がいました。絵の描き方に正解はないことを伝えつつ、どうしたら子どもが思い描く物を表現できるのか一緒に悩みました。そうしていると、今まで知らなかった子どもに見えている不思議な世界の一端に触れることができ、子どもへの理解が少し深まった気がします。様々な思いを抱えつつ一生懸命に描いた絵の結果が待ち遠しく思うとともに、来年はどんな素敵な絵を描いてくれるのか今から楽しみです。



【今年のサイクリングは・・・？】

例年この時期のサイクリングといえば、新舞子が定番でしたが、今回新開拓という意味も込めて、安城市にある柿田公園を目的地に計画を進めました。しかし、梅雨が影響し、当日は悪天候のため断念。子どもたちはこの日を楽しみにしていたため、マイクロバスに乗って名古屋港水族館を訪れました。多種多様な魚を間近で観察し、迫力あるイルカやシャチのショーを見ることができて子どもも職員も大興奮でした。次回のサイクリングでは晴天であることを祈っています。

【助け合いと学び合いの体験型行事】

ゴールデンウィーク期間に1泊2日の泊り行事を行いました。部活や外出泊などで参加できない子もいる中、幼児から高校生までの子どもと職員あわせて60名ほどの大人数で出かけました。火おこしをメインの催しとしました。普段は危険なので火から離れるようにと伝えていますが、今回は特別に火に木や葉を投げ入れることをしてもらい危険性や温かさを感じてもらいました。普段あまりしない調理にも取り組みました。オリジナルのサンドウィッチを作る子や、おにぎりを握る子もいました。大きい子から小さい子までいる行事だからこそ、助け合い支えあう姿を沢山見せてくれました。頼もしかったです。

